

《沖縄協同病院の理念》

- 人権といのちの尊厳を守る、無差別平等の医療を行います。
- 地域と共に平和で健康に暮らせる、まちづくりを行います。



沖縄協同病院・病院広報委員会

那霸市古波蔵4丁目10番55号

TEL.(098)853-1200

FAX.(098)853-1212

<http://oki-kyo.jp>

発行責任者 仲程正哲



心筋保護装置

皆さん初めまして。沖縄協同病院ME管理室の末吉です。今回は心筋保護装置についてお話しします。

心臓の手術は場合によって、心臓の動きを止めてから行うことがあります。この装置はその間、心臓の筋肉を保護する液（心筋保護液）を心臓へ送る装置で、手術終了後、再び心臓が元の動きに戻るためには必要不可欠です。

これからも医療機器の管理を通し、組合員の皆さんへ安心・安全な医療を提供していきたいと思ひます。

ME管理室長 末吉英昭



群星沖縄臨床教育回診 スタンフォード大学
Dr.Marilyn Tan (マリリン・タン) を迎えて



ハイサイ！研修医一年目の上田百蔵です。先日、群星沖縄でスタンフォード大学から Dr.Tanを招いての教育回診を行いましたのでご報告させていただきます。

いつもの教育回診の発表を今回は慣れない英語で行うということで、いつにもまして緊張しました。準備にも医学英語辞書を使いながら、英語が得意な先生に手伝っていただき何とか発表の1時間前で、ぎりぎり完成しました。

発表が始まると私のぎこちない英語でしたが、通訳の長尾先生や司会の石井朗子先生に助けられて進めていくことができました。発表が終わるころには皆さんの緊張も解けてきて、英語と日本語が入り乱れる熱い議論が交わされました。Dr.Tanはとても穏やかで優しい先生で親睦会にも参加していただき、みんなと facebook[※]でも友達になりました。

今回のことを日々の業務に活かして英語の文献なども読むようにしたいと思います。

最後に、発表に当たって沢山の方々に助けていただいたことを感謝します。ありがとうございました。

研修医 上田百蔵

※facebook：インターネットで実生活上の友達や同僚・仲間たちと交流を行
(フェイスブック) うことができるサービスのこと

医療生協 強化月間スタート

今年も、2013 年度医療生協強化月間が 10 月 1 日から 11 月 30 日の日程で始まりました。

今年度の年間目標は昨年度と同じく「加入 1,600 件」「増資 55,000 口」を掲げております。昨年度は残念ながら年間目標を達成する事はできませんでしたが、今年度こそ達成できるよう職員一同、頑張っていきますので「加入」「増資」にご協力をお願いいたします。

まだ組合加入されていない利用者の方は、ご加入をよろしくお願いいたします。

※ご加入はお近くの職員へお声掛けください。

医局事務課 大城真也

視力の低下とその原因、あれこれ その③

眼科 87



今回は、緑内障についてお話します。失明の原因として、これまででは糖尿病の合併症である網膜症が一番多かったのですが、今は緑内障がこれを追いついて第一位になっています。緑内障には大きくわけて眼

の中の圧力（眼圧という）が上がるタイプと上がらないタイプの2つがあります。眼圧の単位は血圧と同じですが、血圧とはなんの関係ありません。眼圧の上限は20ということになっています。眼球は直径が3センチ前後のピンポン球のようなもので、後ろ側に、神経が頭のほうに出て行く5ミリほどの穴があいています。眼球の内側に張りめぐらされた神経が一本に束ねられて、外に出ていくのです。そこには心臓から送られてくるきれいな血液を眼の内部に流す動脈と、汚れた血液を心臓のほうにもどす静脈も通っています。

眼圧は眼の内部を循環している房水という透明な液が作られすぎたり、眼の外に出にくくなった時に上がります。そして、その圧は先ほどお話した眼の神経が頭のほうに出て行く部分にもかかり、神経をぐいぐい圧迫するようになります。これが積み重なると神経がダメージをうけて、視野異常をきたす原因になります。

眼圧が上がってくると充血したり、眼の奥が痛くなったりします。さらに上がるとかすんできたり、頭痛、吐き気がしてくることもあります。

激しい頭痛、嘔吐で救急車で運ばれる人もいます
が、脳内出血と間違われ、CT検査など、他の検査を
しているうちに失明してしまふ、ということもあり
得ます。これは緑内障発作と呼ばれる状態で、事前
に眼科を受診することで発作を起こしやすい眼か、
そうではない眼なのか調べてもらっておきたいも
のです。これは家系に緑内障の方が見当たらなくて
も必要なことです。発作を起こすと、先ほどお話し
した動脈からの血液が眼の中の圧が高すぎて流れ
なくなってしまう。そのため、網膜が酸素欠乏
の状態になることで失明という結果になってしまう
のです。

困った緑内障は、眼圧が上がらず静かに進行していく「正常眼圧緑内障」です。気付いた時はもう視野が大きく欠けていた、ということもあります。年に一度の検診は必ず受けるようにして下さい。

治療は目薬で行うことがほとんどで、手術が必要になる重症の方はそれほど多くはありません。一度緑内障と診断された方は定期的に視野検査を受けるようにして下さい。

眼科部長 菅一男

眼科部長 舘一男

大規模災害に備えて

(レトルトの牛肉煮)



3.11 の東日本大震災で経験したように災害は、いつ何処で起こるか予想出来ません。

当院では大規模災害等に備えて、食料の供給が途絶えても大丈夫なように日頃から 3 日分、全患者様の食事を備蓄しています。

今回、9 月 9 日 救急の日になんで、沖縄協同病院・とよみ生協病院の 2 院所において、昼食の主菜に備蓄食品を提供しました。

普段の病院食を食べ慣れている患者様の中には、濃い味付けだったため驚いている方もいらっしゃいました。また、「備蓄食品にしてはおいしい」などの感想もありました。

この機会を通して実際の災害時の食事がどういったものなのか、理解を深めていただけたと思います。

栄養管理室 知念清太

秋
深まる

画・内科医 上原和博



病院の
活動状況
＜8月度＞

- ・外来一日平均患者数: 572 (前年同月比 -98人)
- ・入院一日平均患者数: 272 (前年同月比 +4人)
- ・組合員利用率: 55.8% (前年同月比 +3.3%)



虹の箱とは患者さまの声を医療活動に反映させていくための投書箱です。

ご意見・ご要望

約 1 ヶ月入院し、無事退院することができました。色々な面でもとてもお世話になり感謝の気持ちで一杯です。

ところで一つお願いしたいことは入院時、売店をよく利用しましたが、特に弁当の件でもっとヘルシーなものがあればと思いました。値段の問題もあると思いますが、職員の皆様もよく利用しているようですので健康上ぜひ売店へ、ヘルシーな弁当を置いてもらうようお願いいたします。

ご返事

いつも売店をご利用いただき、ありがとうございます。現在、売店で、3 階にありますレストラン旬彩のカロリー計算されたヘルシー弁当を販売しております。

このヘルシー弁当にカロリー表示をしていくなど、お客様に分かりやすくなるように改善していきたいと思います。

(株) ゐいまあろう 高橋

デフリンピック
日本代表
(バレーボール)
銀メダル 報告



私は沖縄協同病院 総務課の高良昌莉と申します。今回、私の姉、高良美樹が聴覚障害者のスポーツ大会であるデフリンピック日本代表として大会に参加しました。その際、職員をはじめ、たくさんの方に応援していただき、本当にありがとうございました。

次に高良美樹のデフリンピック参加報告を紹介します。

総務課 高良昌莉

デフリンピック競技・バレーボールに参加し、チーム一丸となり長い戦いを勝ち抜き、予選グループ 2 位で決勝トーナメントに進出しました。準決勝は接戦でしたが銀メダルという結果を持ち帰ってくる事ができました。

親を始め、皆様のご協力、応援がブルガリアまで届いたからこそこの銀メダルという結果だと思います。皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。誰もが経験できないことを経験させて頂き、心から感謝申し上げます。私もずっと今の気持ちを忘れずに、たくさんの人に貢献していけたらな、と思っています。本当に応援ありがとうございました。

追伸:ブルガリアのヨーグルトはおいしかったです。(笑)

デフリンピック日本代表 高良美樹

おきなわの
自然④

バサナイ

バナナは方言で「バサナイ」と言う。今まで語源がわからないまま「島バサナイ」等と使っていたが、最近の新聞の專欄にバサナイのバサは「芭蕉」「ナイは「実」で「実のなる芭蕉」の意味だと載っていた。バサーはバサジン(芭蕉の着物)、ナイはナイムン(実のなる木)等と使うので「なるほど」賢くなった気分だ。

以前、東南アジアのジャングルでバナナの種を捜すという番組があった。大量のバナナをふるいに通し、残った小豆大のバナナの種を見るときは感動したものである。今でもフィリピンやマレーシアには野生の「種入りバナナ」があり、食べられているという。バナナが種なし? になったのは遺伝子の突然変異だという。バナナの中の黒い点々は種の名残りである。増やすには、種はなくても側から株がいつか出るのをそれを移植する。

バナナやスイカは野菜が果物かとよく話題になる。木になるものが果物というイメージだが、一般的にはデザートとして食べられるものも果物に分類される。

島バサナイはお盆の供え物には欠かせない。収穫は実がまだ緑でパンパンに張ったものを追熟させる。バナナやリンゴは自分でエチレンガス(成熟ホルモン)を出して熟するので、長く保存するには房ではなく 1 個切り離して置くことである。

島バサナイは美味しくて値段が高いので、産業化できそうだが、一番の難点は収穫期が台風の時期に重なることである。茎で立っているようなものなので台風が来たらひとたまりもない。4 年に 1 度は全滅するという試算をしている農協もあるほどだ。台風対策のため葉を切り落とせば、実が大きくならないジレンマもある。今年は珍しく台風がなかったので多くの先祖が島バサナイを堪能したことだろう。

さて、9 月 18 日は「しまくうとば」の日だ。県は今年度から普及運動に力を入れている。覚えるには、バサー、ナイ、バサナイと語源を調べれば一度に 3 つ覚えらる。その前に、今県民が覚えるべき方言は、オスプレイ配備、辺野古新基地建設は「ガッティンナラ」(絶対に認めない)である。

とよみ生協病院
事務課長 金城稲子

